

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 28 年 1 月 14 日 (2016.1.14)

【公表番号】特表 2015-506394 (P2015-506394A)

【公表日】平成 27 年 3 月 2 日 (2015.3.2)

【年通号数】公開・登録公報 2015-014

【出願番号】特願 2014-550309 (P2014-550309)

【国際特許分類】

C 0 9 D 153/00 (2006.01)

C 0 9 D 5/00 (2006.01)

C 0 9 D 7/12 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 153/00

C 0 9 D 5/00 D

C 0 9 D 7/12

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 11 月 16 日 (2015.11.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

80 重量%～99 重量%の溶媒と、

20 重量%～1 重量%の無水マレイン酸官能化エチレン/オクテン多ブロックコポリマーであって、ベースエチレン/オクテン多ブロックコポリマーが、線状に連結した硬質セグメント及び軟質セグメントを含み、前記ベースエチレン/オクテン多ブロックコポリマーが、

(i) 1%～10%の結晶化度と、

(ii) 15 g/10 分超～100 g/10 分のメルトインデックスと、を有する、無水マレイン酸官能化エチレン/オクテン多ブロックコポリマーと、を含有する接着促進剤組成物。

【請求項 2】

前記組成物がハロゲンを含まない、請求項 1 に記載の接着促進剤組成物。

【請求項 3】

前記溶媒が、キシレン、トルエン、ベンゼン、メチルエチルケトン、メチルイソブチルケトン、及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 に記載の接着促進剤組成物。

【請求項 4】

官能化オレフィンブロックコポリマーが、0.1 重量%～1.0 重量%の無水マレイン酸を含む、請求項 1 に記載の接着促進剤組成物。

【請求項 5】

ポリオレフィンを含む基材表面と、

前記基材表面上の官能化オレフィンブロックコポリマーの層と、を備える物品であって、前記官能化オレフィンブロックコポリマーが、無水マレイン酸官能化エチレン/オクテン多ブロックコポリマーであり、ベースエチレン/オクテン多ブロックコポリマーが、線状に連結した硬質セグメント及び軟質セグメントを含み、前記ベースエチレン/オクテン

多ブロックコポリマーが、

(i) 1 % ~ 1 0 % の結晶化度と、

(i i) 1 5 g / 1 0 分超 ~ 1 0 0 g / 1 0 分のメルトインデックスと、を有する、物品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 2 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 2 0】

実施例は、O B C の軟質セグメント中のオクテン含有量を、塗装されるべきポリオレフィン基材のタイプに合わせることが、(i) 接着促進剤組成物とポリオレフィン基材、及び(i i) 塗料とポリオレフィン基材との間の接着を改善することを示す。詳細には、S S 中の、オクテンから誘導された 2 0 ~ 3 0 m o l % 単位を有するベース O B C を選択することは、主要な量のエチレン系ポリマーを有する基材に対する接着を提供する。S S 中の、オクテンから誘導された 3 5 超 ~ 5 0 m o l % 単位を有するベース O B C を選択することは、主要な量のプロピレン系ポリマーを有する基材に対する接着を提供する。

本発明は以下の態様を包含し得る。

[1] 8 0 重量 % ~ 9 9 重量 % の溶媒と、
2 0 重量 % ~ 1 重量 % の官能化オレフィンブロックコポリマーと、を含有する接着促進剤組成物。

[2] 前記組成物がハロゲンを含まない、請求項 1 に記載の接着促進剤組成物。

[3] 前記溶媒が、キシレン、トルエン、ベンゼン、メチルエチルケトン、メチルイソブチルケトン、及びこれらの組み合わせからなる群から選択される、請求項 1 に記載の接着促進剤組成物。

[4] 前記官能化オレフィンブロックコポリマーが、0 . 1 重量 % ~ 1 . 0 重量 % の無水マレイン酸を含む、請求項 1 に記載の接着促進剤組成物。

[5] 前記官能化オレフィンブロックコポリマーが無水マレイン酸官能化エチレン / オクテン多ブロックコポリマーを含み、ベースエチレン / オクテン多ブロックコポリマーが

(i) 1 % ~ 1 0 % の結晶化度と、

(i i) 1 5 g / 1 0 分超 ~ 1 0 0 g / 1 0 分のメルトインデックスと、を有する、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の接着促進剤組成物。

[6] 前記官能化オレフィンブロックコポリマーが、オクテンから誘導された 2 0 m o l % ~ 3 5 m o l % 単位を含む軟質セグメントを有するベースエチレン / オクテン多ブロックコポリマーを含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の接着促進剤組成物。

[7] 前記官能化オレフィンブロックコポリマーが、オクテンから誘導された 3 5 m o l % ~ 5 0 m o l % 単位を含む軟質セグメントを有するベースエチレン / オクテン多ブロックコポリマーを含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の接着促進剤組成物。

[8] ポリオレフィンを含む基材表面と、

前記基材表面上の官能化オレフィンブロックコポリマーの層と、を備える物品。

[9] 前記基材表面が、主要な量のエチレン系ポリマーを含み、前記官能化オレフィンブロックコポリマーが、軟質セグメント中の、オクテンから誘導された 2 0 m o l % ~ 3 5 m o l % 単位を含むベースエチレン / オクテン多ブロックコポリマーを含む、請求項 8 に記載の物品。

[1 0] ポリオレフィン基材表面が、主要な量のプロピレン系ポリマーを含み、前記官能化オレフィンブロックコポリマーが、軟質セグメント中の、オクテンから誘導された 3 5 m o l % ~ 5 0 m o l % 単位を含むベースエチレン / オクテン多ブロックコポリマーを

含む、請求項 8 に記載の物品。

[1 1] 前記官能化オレフィンブロックコポリマーの層上のコーティング材料の層を備える、請求項 8 ～ 1 0 のいずれか一項に記載の物品。